

令和2年度当初予算 事務事業見直し等の状況

○令和2年度当初予算 事務事業見直し等の状況

(単位:千円)

区分	金額	摘要
事務事業見直しによるもの	8,404,845	
うち終了・廃止事業	5,286,471	93件
うちその他の事業見直し	3,118,374	
職員人件費削減によるもの	42,378	
定数削減	42,378	6人削減 (学校教職員・警察本部除く)
財源確保対策	4,130,535	
合計	12,577,758	

○令和2年度当初予算編成作業における業務効率化・働き方改革の取組

～「早める」「変える」「なくす」の3つのキーワードで抜本的見直し～

《早める》

- ・夏からの予算検討
(経常的な事業で、例年同様の要求がある事業については、夏の時期に方向性を検討・整理)
- ・予算編成データベースの早期配布

《変える》

- ・議案説明資料作成のオートメーション化
(予算要求書と議案説明資料の様式を統一し、データベースを活用して、ワンクリックで議案説明資料を作成可能に)
- ・予算調整業務の省力化
(B事業(比較的的政策判断が不要で、終了することができない継続事業)を拡大し、予算編成時期における財政課とのやりとりは原則なしに)

《なくす》

- ・財政課長聞き取りの廃止
(担当課長による財政課長への一律の説明を廃止し、案件を絞って政策的協議を実施)
- ・年末年始9日間、土日祝日の財政課内協議の取りやめ
- ・予算要求資料の削減